



山名(族)会報

全国山名氏一族会
〒667-1131 兵庫県美方郡香
美町村岡区村岡2365 法雲寺内
電話 0796-198-1115
FAX 0796-198-1116

山名会常任理事会を開催

連休明けの5月8日に、京都市・新都ホテルにて常任理事会（役員会）を開催し、昨年11月に行いました第24回山名会総会の反省や、平成30年度の活動について協議致しました。また、今後の活動に関する意見交換も行っておりますので、合わせてご報告致します。

（出席者・常任理事5名・相談役1名・事務局1名）

昨年11月下旬に西陣織会館で行いました第24回山名会総会及び、山名会歴史講演会から早くも半年が経とうとしています。もう少し早い時期に常任理事会を開いて昨年の振り返りと、本年度の計画を練らねばならないところでしたが、事務局がグズグズしている間に5月まで開催がずれ込んでしまいました。

前総会及び歴史講演会の報告

前回の会報でも報告させていただいたように、歴史講演会では山名会会員27名に加えて、一



常任理事と相談役の皆さんに集まって頂きました。遠路ご苦労様です。

般聴講者の方々が75名ご参加いただき、合計で百名を上回る規模で開催できました。昨年11月の乱から550年の節目という事や、呉座先生が



新都ホテルの中庭。

著された『応仁の乱』（中公新書）が歴史書では珍しいベストセラーとなり、応仁の乱ブームとも言える雰囲気をもっと推し進めたように思えます。

その呉座先生を現代に生きる山名一族が京都西陣の地にお招きして、歴史講演会を開催し、「応仁の乱」と「山名宗全」について語って貰うのですから、上手く人々の関心を引くことが出来たのかも知れません。

呉座先生はお若いとはいえ、世間の注目を浴びる歴史学者の方ですので、声を掛けるのも躊躇するところだったのですが、幸い山名一男常任理事様（石川）が国立大学の教授同士というご

縁から呉座先生に連絡を取っていただき、歴史講演の講師としてお招きすることが叶いました。切欠を作っていただきました山名一男様にはあらためて感謝申し上げます。

呉座先生の講演について

今回の呉座先生の講演「山名宗全の虚像と実像」では、応仁の乱の要因について、旧来の説である《將軍家の後継争い》とは少し異なり、《山名宗全の野心》が応仁の乱に至る重要な要因であったというお話でした。この点に関して山名会会員としては少し違和感を感じる方も有ると思います。

事務局では歴史講演会当日に



午前11時から昼食を挟んで、午後2時まで、あっという間の3時間でした。

記録しましたビデオから、呉座先生の講演録を作成し皆様にお配りする準備を進めております。後日、皆様のお手元に届きました折りには、是非、お目通しご検証下さい。

尚、この講演録ですが、広く配布させて頂いても良いところですが、先生の講演録だけを配

るのでは、先生の説だけが真実のように受け止められる可能性もあります。

出来れば呉座先生の講演内容に関して、山名会会員の立場からの批評文等を起こしていただけたら、山名会の会誌上などでご紹介させて頂けるのが…。

何方か是非、批評・検証の一文をご寄稿を下さいますようお願いいたします。

総会の会計状況

今回は百名を上回るご参加をいただき規模的には大成功と言えるのですが、残念ながら経費的には6万円程度の赤字となっ

てしまい、通常会計からの助成金繰入で補填を行っております。行事を行うにつきも多少の利益が生めるような努力を考えねばならないと思えます。総会の経費状況につきましては、左表の決算書等をご覧ください。

また、総会行事開催につきまして、8万円余の特別協賛金を頂戴致しております。この場を借りまして深く感謝申し上げます。(特別協賛一覧ご参照)

平成30年度の活動について

平成27年は池坊学園、平成28年は華頂大学、平成29年は西陣織会館と一般聴講者もご参加いただいた歴史講演会を中心とした総会行事が3年間続きました。

3年間京都で続けた甲斐もあって、京都、特に西陣がある上京区周辺では山名会の存在も広く知られるようになって来たところですが、平成30年度の総会行事については、山名関連の史跡巡りを中心とした総会行事に一度戻してみたいと考えています。

会場につきましては、前総会の中でも提案がありました山名氏発祥の地である高崎方面を現

在のところが考えています。

高崎市を会場とした総会行事は、過去平成4年と平成12年の2回行ってはいますが、今では会員の顔ぶれも大幅に入れ替わっており、久々に山名氏の原点の地である高崎を訪ねてみる意義は充分に在ろうかと思えます。

また、平成24年の山名会再興後の会員分布は関西の方が多くこともあって、総会会場も自ずと関西地方での開催が続いてい



平成4年6月6日 第7回全国山名氏一族会総会 高崎市山名八幡宮

日4年と日12年の記念写真。懐かしいお顔が沢山お見受け出来る。

ます。この辺りで一度関東地方

に会場を求めて、また関東在住の山名会会員様に数多くご参加いただくと共に、元会員様や旧山名会で交流のあった山名由縁の皆様にもお声掛けをさせていただきます。新たな会員の掘り起しや、会の活動に膨らみを持たせることが出来ればと願っています。



平成12年11月11日 第15回山名氏一族総会 於：山名八幡宮

総会会場のアンケート実施

今回、高崎市周辺を総会会場として、山名氏や新田氏等の史跡巡りを中心とした計画となれば、どうしても1泊2日の日程となり、参加費も3万円近いものになるかと思えます。

総会に良く参加していただける皆さんにご事情をうかがいまして、「昨今は一泊泊まりで家を空けにくい・・・」と言われる方が多いような気がします。そう考えると今度は参加者の確保が心配となってきます。

ここは一つ地味な手段ではありますが、会員の皆さんに高崎周辺を会場とした山名会総会を計画した場合、参加の可能性についてアンケートを採らせて貰い、その答えによって計画を具体化していく事を考えています。

会員の皆様にはご面倒をお掛け致しますが、総会会場に関するアンケートを同封いたしておりますので、ご協力をお願いいたします。

会の運営に関する意見交換

昼食を挟んだ後の時間は、山名会の運営に関する意見交換を

行いました。

各常任理事様とも、身近におられる山名様を見つけると、山名会への勧誘を働きかけていただいているのですが、世の中が世知辛くなって居るのか？、山名会と名乗ったところ、特殊な団体や余り宜しくない組織のように勘違いされるような事も多いと聞きます。

今後の山名会の発展と安定的な運営を考えると、会員の確保が最も重要なこととなります。また、山名氏由縁の方のみを山名会の会員とするのではなく、「山名氏」や「中世の歴史」に興味を持たれている方にも気軽に入会していただける山名会を目指すべきとの意見もいただいております。

山名会紹介パンフレットの作成

まずは山名会紹介の資料であるパンフレットの内容をもう少し敷居の低い、親しみやすい内容に変更していく必要があるようです。現在のパンフレット終了後、新しいものに交代できるように準備し、新会員勧誘の助けとなるようにしたいと考えています。

山名会の一般社団法人化

以前から提案を受けておりました、山名会の一般社団法人化ですが、実現しますと社会的に信用も増し、会員の勧誘にも働き掛け易くなるように思えますので、申請経費などの予算立てが叶いましたら、来期以降実現できればと考えています。

また、意見交換では入会し易さの観点からいくつかの提案がありました。

- ・入会金（5千円）の引下または廃止。
 - ・会員種別に会友を復活。
- 社団法人化の件を含め、規約と関連することですので、詳しくは総会場で協議が出来ればと思います。

山名町の清掃活動に関して

「山名宗全邸跡」の石碑がある山名町（京都市）の皆さんには、昔よりの石碑の清掃活動を続



山名町（京都市）にある宗全邸の石碑。

けて来て居られました。

今回の常任理事会で山名会として、長年続けてこられた清掃活動に対して謝意を表する必要があるのでないか？とご提案を受けて、今更ながらではあります。年間僅かな額ですが、町内会に寄付をさせて頂くこととしました。

山名蔵の塗装工事について

山名会の事務局を置く法雲寺にある山名蔵ですが、平成3年に完成してからもうすぐ30年となります。建物は土蔵造りで、大きな傷みは無いのですが、外装を飾るナマコ壁や雨どいなどは重ねた年数の分だけ、さすがに色褪せやくたびれが目立つようになってきました。

法雲寺では檀家さんの協力を得ながら来期（平成31年度）に建物の塗装工事を行おうと考えています。

山名蔵は山名会の関連施設という側面もありますので、出来ましたら山名会の皆様にも、一口当たり5千円程度のご協力をお願いできればと願っております。（ご協力は任意）

詳しくは本年度総会場で、ご説明させていただき、勧募のお願いは来年になろうかと思いますが、その際はご協力よろしくお願いいたします。



山名氏史料館「山名蔵」。外壁の塗装工事を来年度に考えて居る。

寄付・協賛金のご報告

目付	お名前	芳志額
5 / 8	山名靖英様 (京都市)	1万円
5 / 8	山名大介様 (名古屋市)	5千円

ご協力感謝申し上げます。

新会員のご紹介

地域	お名前
西宮市	飯田 麻紀子様 (篠山・垣屋氏流)

今回の会報発送までには間に合いませんでしたが、呉座先生の講演録をお配りする準備を進めています。昨年歴史講演会に欠席の方は是非一読下さい。ご参加頂きました方も講演内容について吟味頂けましたら幸いです。

尚、年会費のお願いにつきましては、講演録をお送りする際に同封致します。さて、平成30年の総会は関東方面で実施することを役員会では考えて居ります。つきましては会員の皆さんに総会の実施内容についてアンケートをお願いしたいと思います。総会実施についてお考えやご意見など御座いましたらお教え下さい。

皆様のご協力をいただき会員数も60名を超えることが出来ました。会員各位のご期待にそえるよう励んで参りたいと思います。ご協力どうかよろしく申し上げます。